

さやだより

令和元 12 月号



今月は「**带状疱疹**」をおとどけします。

◆带状疱疹とは

带状疱疹は『**带状の水疱や発疹がでる病気**』

発疹が出る前はチクチク、ピリピリといった違和感を伴う知覚異常が起き次第に痛みへと変わっていきます。痛みを感じる部分は赤くなって水疱ができ、最終的にかさぶたになります。症状自体は1か月程度続きます。



◆带状疱疹の症状

- ・刺すような痛み
- ・かゆみ
- ・赤いぶつぶつした発疹
- ・水ぶくれ
- ・難聴
- ・顔面神経麻痺
- ・角膜炎・網膜炎



◆带状疱疹の原因

- ・加齢による体力低下
- ・アトピー性皮膚炎などの疾患による皮膚のバリア機能の低下
- ・糖尿病、白血病、ステロイド剤、手術や放射線放射などによる免疫力の低下



◆带状疱疹後神経痛

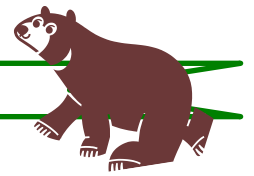


带状疱疹で最も問題！

带状疱疹の皮膚症状が消えた後も起こる神経の痛みの中で、带状疱疹ウイルスによる神経線維が傷つけられてしまうことが原因です。皮膚症状が治まっても3か月～3年ほど痛みが続くことがあります。

1日中痛みを悩まされることや間が空くこともあり、夜間に悪化する場合や温度の変化で痛みの状態が変わることがあります。

- ① 電気が走るような痛み ② 触れただけで痛みを感じる ③ 針で刺すような痛み ④ 持続的な焼けるような痛み



◆水ぼうそうとは

子供がなりやすい感染症で帯状疱疹と同じ水痘・帯状疱疹ウイルスへの感染が原因です。

全身に赤い発疹や水疱があらわれ、かゆみ・発熱がみられます。

症状が治った後もウイルスは知覚神経の神経節に潜伏し続け何年か経過し加齢による体力低下や、病気などにより免疫力が低下するとウイルスが神経節から出てきて増殖し、「帯状疱疹」が起これと考えられています。

◆帯状疱疹は人にうつるの？

帯状疱疹は他の人にうつることはありません

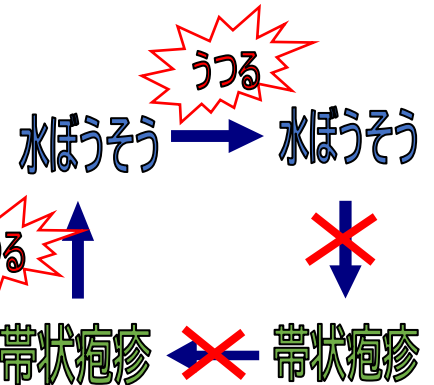
ただし、水ぼうそうにかかった

ことのない乳幼児

などに水ぼうそう

としてうつる

場合があります。



◆帯状疱疹の予防

帯状疱疹の治療薬としてウイルスの増殖を抑制する抗ウイルス薬が登場したことで帯状疱疹の治療は容易になりましたが、それでも治療が長引くケースや治った後にも長期間痛みが残るケースが少なくありません。できれば発症を予防し、発症してしまった場合には早めに治療を開始することが重要です。

日常の予防で最も大切なことは免疫力を低下させないことです

食事のバランスに気を付ける



睡眠をしっかりと規則正しい生活を送る



疲れているときは必ず休息をとる



※帯状疱疹は自然に再発することはありませんが、免疫力がひどく弱ったときなどに再発します。日頃から体調管理に気をつけましょう

帯状疱疹だと気付かずに治療が遅れた場合には皮膚症状が治まった後も痛みが残る

帯状疱疹後神経痛になる可能性は高くなります。帯状疱疹を疑う症状に気が付いたら

できるだけ早く医療機関を受診するようにしてください。